

# 平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 237

政策体系	14	事業分類	ソフト事業	所管部局	
会計	一般会計	科目	3. 民生費 - 1. 社会福 - 4. 高齢者 現年		
事業名	介護支援事業				
細事業名	家族介護慰労事業				
評価表作成者				市民福祉部 高齢福祉課	八木 裕也

## 1. 事業の概要

在宅で重度の要介護者を介護している家族の方を対象に、一定の要件を満たす場合に慰労金（年1回80,000円）を支給する。又、家族介護者や介護に関心のある方が集い、定期的な情報交換や意見交流を行なう自主的な活動に対して支援を行う。

## 2. 事業の目的と必要性

### ① 施策で目指す目標との関連付け

介護の必要な方が、家族の協力により在宅での生活を継続できるよう支援する。又、介護者の会の自主的な活動を支援し、介護者の福祉の増進を図る。

### ② 事業を実施する必要性

在宅で高齢者を介護している家族等の身体的、精神的及び経済的負担の軽減を図るために必要である。

## 3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	6,360	4,200	1,080	800	1,980	2,220	2,220
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	6,360	4,200	1,080	800	1,980	2,220
職員等の従事人員	人/年	—	0.20	0.10	0.10			
人件費	千円	—	1,412	623	646			
事業費総額	千円	—	5,612	1,703	1,446			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

家族介護者慰労金	720,000円（扶助費）
家族介護者の会活動助成	80,000円（負担金、補助及び交付金）

## 5. 事業結果の概要

家族介護者慰労金	9人
家族介護者の会活動助成件数	4件

## 6. 活動の詳細

### 7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

家族介護者の負担軽減のために必要な事業であり、引き続き、介護者のケアについての支援策も進めていく。

#### 【参考】過年度の評価

##### ■平成22年度の所属長評価

在宅介護者の日ごろの身体的・精神的及び経済的負担の軽減を図るため、家族介護慰労金事業を実施した。今後も、介護者の負担軽減のため重要な事業と考え、併せて介護者のケアについての支援策も進めていく。

##### ■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点  
在宅介護への支援は必要。類似事業があるため整理が必要。（介護慰労金事業・介護者手当）
- ②当該事業のアピール事業  
年額の介護慰労金、月額介護手当がある。
- ③反省点、今後の展開・方向性  
類似の事業を統合する必要有。平成21年度中に検討し平成22年度実施を目論む。